

## 数理・データサイエンス・AI 教育プログラム自己点検報告

### ◎プログラムの内容

本教育プログラムは平成 28 年度に第 1 年次に入学した者から適用されており、学生は表 1 に定める対象科目を修得している。

(表 1) 数理・データサイエンス・AI 教育プログラム対象科目一覧

学科	本教育プログラムに関する授業科目
機械工学科	専門基礎Ⅱ、プロジェクト演習、機械工学実験Ⅰ～Ⅱ
電気電子工学科	専門基礎Ⅰ、プロジェクト演習、電気電子工学実験Ⅰ～Ⅱ
電子情報工学科	専門基礎Ⅰ、専門基礎Ⅱ、プロジェクト演習、電子情報工学実験Ⅰ
物質工学科	専門基礎Ⅲ、プロジェクト演習、物質工学実験Ⅰ～Ⅱ、生物工学実験Ⅰ、材料工学実験Ⅰ
環境都市工学科	専門基礎Ⅲ、プロジェクト演習、環境都市工学実験実習Ⅰ～Ⅱ

対象科目について下記の観点で実施状況を確認している。

### ◎全学的な履修者数・履修率向上

本教育プログラムの認定に必要な科目は、表 1 に示すように全科目が必修科目で構成されている。このため、1 年次から入学している学生はすべて履修者となり、履修率は 100%となっている。

### ◎授業内容・方法、教育効果の検証

授業内容・方法、教育効果については、創造教育開発センターで毎年実施している授業アンケートに基づき、創造教育開発センター会議で確認を行う。令和 4 年度の授業アンケート結果のうち、表 2 で示す項目が授業の内容・方法、教育効果を反映しているものとして、集計したものが表 3 である。このアンケート結果を踏まえ、授業の改善を検討する。

(表 2) 令和 4 年度授業アンケート質問項目

質問項目	質問内容
Q4	シラバスの説明（授業計画、成績評価、学習目標）は理解できた。
Q5	教員の説明は分かり易かった。
Q6	講義や実験は、興味関心を持つことができ、理解を深められた。
Q7	教科書、配布資料、または実験指導書の内容は分かり易かった。
Q8	演習問題、課題、レポート、試験（小テストを含む）の量や難易度は適切だった。
Q9	この授業には総合的に満足である。

(表 3) 令和 4 年度授業アンケート集計結果

学科名	科目名	Q04	Q05	Q06	Q07	Q08	Q09
機械工学科	専門基礎Ⅱ（機械工学科）	82.26	82.26	83.57	80.36	78.06	81.50
	プロジェクト演習						
	機械工学実験Ⅰ						
	機械工学実験Ⅱ						
電気電子工学科	専門基礎Ⅰ（電気電子工学科）	84.58	87.58	84.10	84.57	81.10	85.38
	プロジェクト演習						
	電気電子工学実験Ⅰ						
	電気電子工学実験Ⅱ						
電子情報工学科	専門基礎Ⅰ（電子情報工学科）	85.15	82.04	83.86	81.79	80.62	84.54
	専門基礎Ⅱ（電子情報工学科）						
	プロジェクト演習						
	電子情報工学実験Ⅰ						
物質工学科	専門基礎Ⅲ（物質工学科）	85.19	83.72	86.48	83.87	82.77	85.09
	プロジェクト演習						
	物質工学実験Ⅰ						
	物質工学実験Ⅱ						
	生物工学実験Ⅰ						
	材料工学実験Ⅰ						
環境都市工学科	専門基礎Ⅲ（環境都市工学科）	86.55	85.72	87.43	86.88	86.32	87.16
	プロジェクト演習						
	環境都市工学実験実習Ⅰ						
	環境都市工学実験実習Ⅱ						
※評価方法は4段階（1～4）で100点を満点とし点数化したもの（小数第3位四捨五入）							

各項目においてほぼ全て 80 点以上の高い評価を得ており、今後も継続的に授業内容・方法の改善に取り組むこととする。

令和 5 年 3 月 31 日  
創造教育開発センター長